



花粉の少ない森づくりを応援しよう！

づくり支援倶楽部会報誌

24年度春号
第14号

発行日：平成24年4月27日

- CONTENTS -

【特集】子どもたちと木のふれあい 教育の場での多摩産材活用例	1
2012花粉飛散時期一斉PR活動報告	4
平成23年度企業の森事業報告	5
平成23年度主伐事業報告	7
平成23年度森づくり支援倶楽部活動報告書	8

子どもたちと木のふれあい

教育の場での多摩産材活用例

多摩の森林は、都民共通の財産です。しかし長期に渡る木材価格の低迷などにより整備が十分に行えない森（人工林）が存在しています。長い間放置された森では、スギ花粉飛散の増大や二酸化炭素吸収能力の低下が問題となっています。そのため東京都では様々な対策に取り組んでいます。

そのひとつに多摩産材の利用促進があります。伐採した木を資源として利用し、それによって得た収益を苗木代や植栽などの整備費用にあてることで、手入れの行き届いた森が保たれます。

木でできた建築物や机・椅子、家具などは、炭素を長期間固定することで地球温暖化防止につながり、また私たちに健康面や情緒面において良い影響を与えてくれます。

ここでは、学校などの教育の場による多摩産材の活用例をご紹介します。

健全な森林を将来の世代に引き継ぐためにも、多摩産材の利用と東京都の森づくりにご協力をお願いします。



◆ 檜原小学校

東京都の最西南に位置する檜原村では、小中学校を木質化しています。こちらで紹介しているのは小学校です。教室全体から木の香りが漂い、ドアや棚も木材を使用しているので、ナチュラルカラーで統一された落ち着いたある雰囲気。学校からは四季折々に表情を変える山々が眺望でき、近くには秋川源流が流れています。東京都の中では、希少な恵み豊かな教育環境です。

写真は、20年度花粉の少ない森づくりイベントで実施された見学会での様子です。



◆ 二俣尾保育園

花粉の少ない森づくり運動推進委員である福田珠子さんの保育園では、内装を木質化しています。

施設に入ると、木の香りと壁や扉の無垢材が目にと優しく、温かな雰囲気になります。子どもたちが直接触れる保育室はもちろんのこと、倉庫や保育士の作業場にも工夫のつまった収納棚等があり、快適な保育環境となっています。



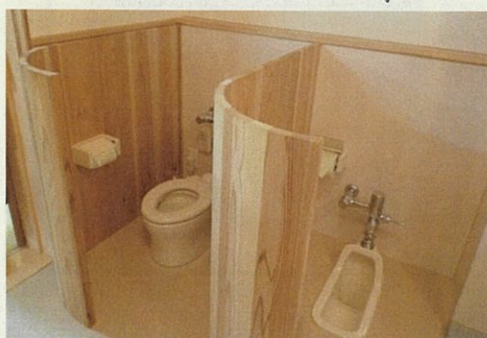
子どものロッカー。引き出しの高さは使用する子どもに合わせて使いやすくなっています。



無垢の腰板。角は丸く加工され子どもに優しい気配りがされています。



木目の美しい本棚・・・ではなく中からテレビが。



柔らかな曲線を描いた木のパーテーションを使用したトイレ。ゾウの形をしたペーパーホルダー。これならトイレの苦手な子どもも楽しみながら入れます。



木の伐採から製材所の見学まで園児たちが直接携わった柱。左がスギ。右がヒノキ。丸太のにおいをかぐだけでヒノキかスギか分かる園児もいたとか。林業の英才教育？も実践されています。



◆ 東京都の事業による多摩産材活用例

東京都で進めている「提案公募型 多摩産材利用拡大事業（23年度）」にて採用された事業のなかから、練馬区内の保育園に設置した木製遊具をご紹介します。



子どもたちがはしゃいで渡りそうな、
たいこ橋付きウッドデッキ



さんかく屋根のおうち

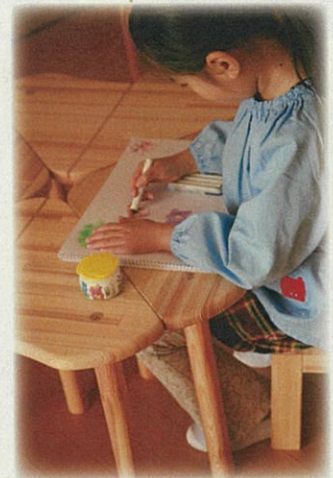
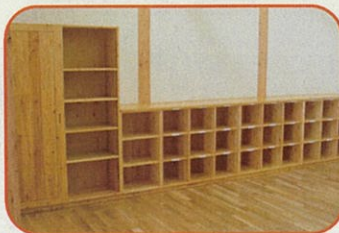
◆ 多摩産材子ども用家具

多摩産材でできた子ども用家具を販売・扱っているお店をご紹介します。

東京アキ MOKK

<http://www.gws.ne.jp/kigokoro/akimokk.html>
秋川木材協同組合パブリック&ファニチャー事業部
(有) 中嶋材木店 電話042-596-1404

『多摩産材』を使い、あきる野市の材木店と家具職人が協力して作った子どもたちのための家具。規格品だけでなく、利用者の用途に合わせ、お好きなデザインやサイズで一個からでも受注生産しています。



◆ 多摩産材を扱っているショップの情報は・・・

情報ポータルサイト東京の森と木 <http://www.tamamori.jp>

東京の森に関わる様々な情報を発信し、森を元気にするライフスタイルを応援するサイトです。多摩産材を扱うお店の情報もたくさん掲載されています。

2012花粉飛散時期一斉 PR 活動報告

東京都と（公財）東京都農林水産振興財団では、都民や企業・団体の方々に「花粉の少ない森づくり」へのご理解・ご協力をいただくことを目的として、スギ花粉の飛散時期である1月～3月にかけて集中的に様々な活動を展開しましたので、ここにご報告いたします。

学校での箸づくり体験

今年の一斉PRでは、食育や社会科などの授業で「お箸づくり」に取り組んでいただく学校が増えました。子どもたちはもちろん先生方にも、身近な東京の森林について新鮮な驚きがあったようです。

また生徒の皆さんに、花粉の少ない森づくり運動推進委員会が手がけた東京の森の事を分かり易く説明した冊子「森づくりについて考えよう」を配布しました。

〔ご協力いただいた学校〕

小平市立小平第六小学校	5年生	110名
新宿区立落合中学校	2年生	91名
渋谷区立臨川小学校	4～6年生	77名
練馬区立石神井西小学校	5年生	46名
千代田区立昌平小学校	4年生	44名
藤村女子中学校	3年生	40名



（左）小学生も中学生も夢中で取り組んでいました教室は木の香りでいっぱい

（右）東京の森林についての講義も行いました

●●● 子どもたちの感想より ●●●

- 木を削っていたとき、ほのかに木の香りを感じました。家で大事に使いたいと思います。
- 切り出しナイフで箸の先をいい具合に細くしていくのが難しかったです。
- 今回作った箸は多摩産材で、東京の木を使っていることには驚きました。
- お箸づくりはとても楽しかったです。自分で作った箸はとても気に入りました。
- 僕も花粉はいやなので、何かで協力したいです。

●●● 先生方の感想より ●●●

- 林業関係者の話をいただいたことで、社会科で学習したことをより深めることができました。
- 子どもたちが意欲的だった。
- キットの内容（材料、用具、説明）が分かりやすくて良い。
- 教師向けの学習会や見学会を開催してもらえると良い。
- 継続していくことで教員の問題意識が変わるのではないかと思う。

イベント・展示等による PR

企業や団体様のご協力を得て、ポスターや PR ブース等による PR 展示や木工教室などを実施しました。

◆ イベント

新宿まちの先生見本市	1月28日	木工教室
場所：新宿区立落合第四小学校	主催：(特)新宿環境活動ネット	
たま食育フェスタ	2月18・19日	箸づくり体験
場所：京王聖蹟桜ヶ丘SC	ご協力：(株)京王エージェンシー	
道の駅八王子滝山	3月10日	箸づくり体験
場所：道の駅八王子滝山	ご協力：道の駅八王子滝山・八王子市	
東京マラソン EXPO 関連	2月23日(木)～26日(日)	
パネル等展示・PR用ウッドチップ配付・事業プレゼンテーション等		
場所：東京ビッグサイト		
主催：一般財団法人東京マラソン財団		

◆ 展示等

- ポスター掲示 場所・ご協力：都営地下鉄
- パネル展示 場所：みらいのTOKYOドリームコンサート
主催：(財)東京都人材支援事業団
- 多摩産材PRブースの展示
場所・ご協力：エコギャラリー新宿
道の駅 八王子滝山
東京都民銀行
・百草支店・玉川学園支店
・小岩支店・渋谷支店



平成23年度企業の森事業報告

東京都と（公財）東京都農林水産振興財団では、花粉の少ない森づくりを進めるため、この事業に賛同していただいた企業・団体が参加する「企業の森」事業を展開しています。森林整備費の出資や社員等による森林ボランティアを通じて森づくりを行っています。

平成23年度は3つの企業・団体が加わり、現在17箇所となりました。また社員等が参加した森づくりに関するイベントは20回、のべ1,234名の方々に参加していただきました。

1	企業の森・東芝(御岳)	(株)東芝青梅事業所	4.72ha	H19.5～
2	東芝府中・日の出の森	東芝労働組合府中支部	1.75ha	H19.10～
3	武蔵野水道・時坂の森	武蔵野市水道部	3.21ha	H20.3～
4	企業の森・黒田電気(青梅)	黒田電気(株)	0.65ha	H20.3～
5	企業の森・NTTコムウェア(青梅)	NTTコムウェア(株)	3.14ha	H21.2～
6	企業の森・エムオーテック(あきる野)	(株)エムオーテック	3.56ha	H21.3～
7	企業の森・東芝府中(青梅)	(株)東芝府中事業所	3.17ha	H21.4～
8	企業の森・ネットヨタ多摩(青梅市成木)	ネットヨタ多摩(株)	2.47ha	H21.5～
9	新宿の森・あきる野(企業の森)	新宿区	3.73ha	H22.3～
10	サントリー天然水の森 奥多摩 「企業の森・サントリー(檜原)」	サントリーホールディングス(株)	13.00ha	H22.3～
11	企業の森・いなげや(青梅)	(株)いなげや	0.93ha	H22.5～
12	企業の森・東栄住宅(あきる野)	(株)東栄住宅	2.89ha	H22.7～
13	企業の森・カナデン(青梅)	(株)カナデン	0.46ha	H22.8～
14	美しい多摩川フォーラムの森(青梅)	美しい多摩川フォーラム・青梅信用金庫	1.59ha	H22.9～
15	東京都交通局・100年の森(青梅)	東京都交通局	1.25ha	H23.5～
16	企業の森・公益社団法人青梅法人会(長淵)	(公社)青梅法人会	1.61ha	H23.7～
17	企業の森・リコーロジスティクスグループ(御岳)	リコーロジスティクス(株)	1.76ha	H23.12～



【23年度 森づくりに関するイベント】

- 4月16日「企業の森・カナデン(青梅)」 植樹
- 5月14日「東京都交通局・100年の森(青梅)」 植樹
- 5月21,25日「企業の森・東栄住宅(あきる野)」 植樹
- 5月21日「企業の森・NTTコムウェア(青梅)」 植樹
- 5月28日「美しい多摩川フォーラムの森(青梅)」 植樹
- 6月4日「企業の森・いなげや(青梅)」 整備
- 6月25日「企業の森・NTTコムウェア(青梅)」 下刈
- 7月30日「企業の森・カナデン(青梅)」 下刈
- 8月8日「企業の森・東芝府中(青梅)」 下刈
- 9月10日「美しい多摩川フォーラムの森(青梅)」 植樹
- 9月17日「企業の森・黒田電気(青梅)」 下刈
- 9月20日「企業の森・ネットヨタ多摩(青梅市成木)」 下刈
- 9月23日「企業の森・NTTコムウェア(青梅)」 下刈
- 9月24日「企業の森・いなげや(青梅)」 下刈
- 9月28日「企業の森・東栄住宅(あきる野)」 下刈
- 10月1日「企業の森・東芝(御岳)」 下刈
- 10月15日「企業の森・エムオーテック(あきる野)」 下刈
- 10月18日「企業の森・社団法人青梅法人会(長淵)」 植樹
- 10月29日「新宿の森 あきる野(企業の森)」 植樹
- 11月20日「東芝府中・日の出の森」 整備

企業の森活動報告

今年度に入り実施した森づくりに関するイベントをご報告します。

4月13日「企業の森・黒田電気（青梅）」 参加人数：9名
作業：植樹（補植） 樹種：イロハモミジ50本

今年入社した新入社員の皆さんが植樹体験を行いました。
真剣な面持ちで指導員の話聞き、作業に励んでいました。
作業後は、青梅丘陵を通りながらハイキング。
春の息吹を感じ、東京の森林に親しんでいただけたようです。



4月21日「企業の森・NTTコムウェア（青梅）」 参加人数：12名
作業：植樹（補植） 樹種：花粉の少ないヒノキ200本

一昨年植えた苗木が、シカの食害などの原因により枯れてしまった箇所へ補植しました。
スキーの上級者クラス並みの急斜面にもめげず、1本1本丁寧に植えていました。



「とうきょう森づくり貢献認証制度」の開始について

東京都では、森林整備活動に関心のある企業や都民等の方々による、森づくり活動への参加と多摩産材の利用をより一層促進させることを目的として、「とうきょう森づくり貢献認証制度」を新たに実施します。
この認証制度は、森づくり活動の実施や多摩産材の利用に、企業や都民等の方々に積極的に参加していただくことにより、東京の森林整備が促進されることが期待できるとともに、地球温暖化防止にも貢献します。

制度概要

森づくり活動の実施や、多摩産材を利用した企業や都民等の方々に対し、東京の森づくりへの貢献と、二酸化炭素吸収量及び二酸化炭素固定量を認証します。本制度は、以下の4つの制度から構成されています。

□ 森づくり活動への貢献認証

1. 森林整備サポート認定制度
2. 二酸化炭素オフセット認証制度

□ 多摩産材利用への貢献認証

3. 什器による二酸化炭素固定量認証制度
4. 木造建築物による二酸化炭素固定量認証制度

◇制度の詳細は 東京都産業労働局農林水産部ホームページ <http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/norin>



認証マーク

認証を受けると…

- 東京都から貢献認証書が授与されます。
- 認証マークは、広報媒体等に使用することができます。
- 都の関連するホームページ(作成中)より、自身が整備を実施した森林の位置や情報を確認することができます。

《お問い合わせ先》 東京都森林組合連合会（電話）042-597-2881

平成23年度花粉発生源対策事業 “主伐事業” の報告

(公財)東京都農林水産振興財団花粉対策室では、花粉発生源対策として、花粉を多く発生する樹齢35年以上のスギの立木を森林所有者から買い取り、伐採後、花粉の少ないスギ等を植栽しています。この事業の平成23年度の実績をご報告します。

平成23年度は、森林所有者から約80ha相当の面積に植林されたスギなどを購入し、今までの累積で388haの所有者と契約しました。

そのうちの約178haについて、伐採・搬出作業を行いました。

また、伐採した跡地約69haにおいて、花粉の少ないスギ等の苗木約19万本を植栽しました。なお、伐採したスギは貯木場に運搬し、太さや長さなどの規格別に選別されたのち、製材業者や合板業者に販売され、木造住宅の建設や公園のベンチなど皆さんの身近な場所で利用されています。

花粉対策室では、今後も花粉の少ない森づくりに取り組んでいきます。

皆様のご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

青梅市御岳地区での事業実施風景

(伐採作業前) 平成23年9月



(伐採作業後) 平成24年2月



集材風景



木材の搬出



平成23年度森づくり支援倶楽部活動報告書

1. 平成23年度森づくり支援倶楽部収支報告

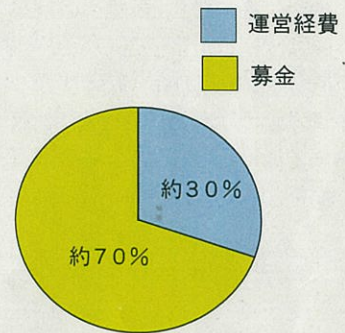
(自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)

収入の部 (円)		支出の部 (円)			
1	23年度会費収入	856,000	1	23年度運営経費	234,705
	内訳			内訳	
	個人会員	456,000	(1)	通信運搬費	72,250
	法人会員	400,000	(2)	会員への特典等	
				木製品製作費	104,205
				イベント経費(苗木代等)	58,250
			2	花粉の少ない森づくり募金	621,295
				(苗木代として)	
合 計		856,000	合 計		856,000

23年度森づくり支援倶楽部の会費から、花粉の少ないスギの苗木
約5,200本分に相当する621,295円を寄付いたしました。

苗木は、今後、花粉対策室が行っている主伐事業の現場
に植栽していきます。

18年度～23年度
支援倶楽部の寄付による
苗木の本数 累計 約25,000本



2. 活動報告と予定

(23年度の活動報告)

4月 会報誌 vol.10・活動報告書発行
6月 会報誌 vol.11発行
9月 会報誌 vol.12発行
10月 23日 森づくり支援倶楽部主催イベント
「植樹体験と青梅・多摩川散策」
当日荒天の予報が出ていたため中止となりました。
用意した苗木は事務局スタッフで植樹しました。

平成24年

2月 会報誌 vol.13発行
3月 入会の案内発送
4月 1日 規約改定

(メールマガジンについて)

23年度の発信回数 19回

(24年度の活動予定)

4月 会報誌 vol.14・活動報告書発行
7月 会報誌 vol.15発行
9月 イベント案内発送
10月 森づくり支援倶楽部主催イベント
(植樹体験等を予定)
11月 会報誌 vol.16発行

平成25年

1月 会報誌 vol.17発行
3月 入会の案内
4月 活動報告書発行

(メールマガジンについて)

24年度の発信予定 月2回 (第2・第4金曜日)

4月1日新装オープン！檜原村温泉センター“数馬の湯”

木のぬくもりが優しい「檜原村の木材活用」でリニューアル

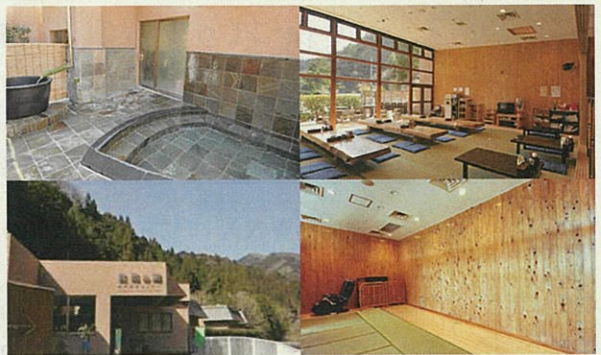


数馬の湯では、施設外観やホール、露天風呂を改装し、今月1日にリニューアルオープンしました。

施設のある檜原村は面積の90%以上が森林で、その名の通りヒノキやスギが多く植林されています。それらを活用し天然木の温もりを感じる施設となりました。

また今回、新たに導入した「薪ボイラー」によりお湯の肌触りが軟らかくなったと好評です。

環境にも人にも優しい温泉として生まれ変わった数馬の湯。新緑の美しいこの季節、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。



檜原温泉センター数馬の湯 ☎042-598-6789

営業：10時～19時（土日祝20時まで） 休み：月曜（祝祭日の場合は翌日）

交通：圏央道あきる野ICより約50分。武蔵五日市駅より数馬行きバス「温泉センター」下車
アルカリ性単純泉で疲労回復・健康増進に効果あり。

倶楽部会員の割引券・半額券が利用できます！

森づくり支援倶楽部に掲載する写真、メッセージを随時募集中！

投稿のあった中から、表紙への掲載を予定しています！
採用条件は、東京の自然を写した風景写真です。

また花粉症や東京の森林に関すること、協賛施設を利用した時の感想などのメッセージも募集しています。

会報誌で取り上げて欲しい内容やご意見、ご要望も随時受け付けております。

【投稿・お問い合わせ先】

森づくり支援倶楽部事務局 メール moriclub@tdfaff.com FAX 0428-22-1489 電話 0428-20-8153

【投稿方法】 お名前(匿名希望でも受け付けます)・
会員番号・ご連絡先をご記入下さい。

写 真：データ画像(jpg、gifなど)をメールにて
お送り下さい。

メッセージ：形式は自由です。メール・FAXにてお送り下さい。

◆ 掲載が決まりましたら事前にご連絡いたします。

法人会員のご紹介 ～私たちは、「花粉の少ない森づくり運動」に賛同しています～

会員を随時募集しています！

会費は、「花粉の少ない森づくり」に役立てられます！

立山産業株式会社

(本 社)

〒197-0011 東京都福生市福生 973
TEL: 042-553-9111 FAX: 042-553-9152
URL: <http://www.tateyama-net.co.jp>
E-mail: eco@tateyama-net.co.jp

新東京木材商業協同組合

理事長 長浦慎一

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-20-13
URL: <http://www.zaimokuya.or.jp/>
TEL: 03-3959-7811
FAX: 03-3958-3592

“考えます木材流通を前向きに” 東京材木商協同組合

〒111-0052 東京都台東区柳橋2丁目19番8号
URL: <http://www.33.ocn.ne.jp/~zaisho/>
TEL (03) 3862-7081
FAX (03) 3864-9123

～木を育てたい。だから木を使おう。～ 社団法人東京都木材団体連合会

会長 吉条 良明

〒136-0082 東京都江東区新木場 1-18-8
URL: <http://homepage3.nifty.com/tomokuren/>
TEL: (03) 5569-2211 FAX: (03) 5569-2233

東京木材問屋協同組合

理事長 吉条 良明

〒136-0082 東京都江東区新木場 1-18-8 木材会館
URL <http://www.mokuzai-tonya.jp/>
TEL: (03) 5534-3111 FAX: (03) 5534-7711

「東京の木の紙」のお問い合わせは

4030 株式会社 シオザワ

〒135-0004 東京都江東区森下 1-3-12 (第二営業部)
TEL: 03-3634-4871 FAX: 03-3634-4872
URL <http://www.shiozawa.co.jp>

多摩産材と暮らそう！



パネ協

日本住宅パネル工業協同組合
Japan Housing & Components Manufacturers Co-Operative
東日本支所
〒113-0021 東京都文京区本駒込 6-15-7
Tel: 03-3947-7611 Fax: 03-3947-7627
URL: <http://www.panekyo.or.jp>

公益財団法人東京都農林水産振興財団

森づくり支援倶楽部事務局

〒198-0036 東京都青梅市河辺町 6-4-1 青梅合同庁舎 3階

TEL: 0428-20-8153 <http://www.tokyo-aff.or.jp/club/index.html>

E-mail: moriclub@tdfaff.com